

愛するペットを失い、 悲しみの底に沈む人を 癒す本

セラピーとカウンセリング
の専門誌

『セラピスト』

4月号 (3/7発売)
にて本書の関連
記事掲載予定!

あの子に またきっと会える

(仮題)

「ペットロス」の悲しみが
感謝と愛と希望に変わる3つの約束



喪失感を伴う悲しみを、動物の目線、臨床の目線、霊的な目線から紐解き、癒す、新しい試み

著者は飼い主とペットしか知りえないことを明らかにし、クライアントから絶大な信頼を得ているアニマルコミュニケーター。多くのセッションを経て、飼い主がペットと再びこの世で会うためには、次の3つの約束を果たすことを条件に掲げています。

- ①絶対に会えると決める
- ②ペットへの愛が確かである
- ③いったん「あの世」へ、ペットの魂をお返りする（思いを執着にしない）

また、共著者の覚大和尚は脳神経外科医で実際に医療にあたりながら得度し、患者と家族の心の橋渡しもしています。本書ではセッションの実例を多く掲げ、飼い主とペットの絆の素晴らしさを説き、さまざまな角度からペットロスを癒します。

CONTENTS

- 第1章 なぜペットの死はこんなに悲しいのか
- 第2章 ペットロスで起きる悲しみのプロセス
- 第3章 終末期を看取る獣医師の本音
- 第4章 ペットは死ぬことをどう思っている？
- 第5章 死と死後の世界を人の視点で考えてみる
- 第6章 人間の転生とペットの転生
- 第7章 あの子で会う この世で会う 全体の中にあの子をみる

前田理子（まえだ りこ） 17年間ペットシッター業務に従事する中で動物達との交流の大切さを痛感し、アニマルコミュニケーションの勉強を開始。2014年に「キキのテーブル」を立ち上げ、リーディングを始める。正確なリーディングと心に響くセッションが評判となり各種メディアに取り上げられる。著書に『魂はずっとそばにいる』（ビジネス社）他。

覚大（かくだい） 医師。僧侶。脳神経外科医として長年医療に携わる。患者の死に立ち会うことを多く経験し、遺族の心を少しでも和らげ、死にゆく患者へなんらかの働きかけをしたいという思いから、ある僧侶との出会いをきっかけに、真言宗の修行を経て得度。

■著者：前田理子 覚大（共著） ■判型：四六判（並製） ■予定頁数：208頁 ■予価：本体1,500円＋税

株式会社BAB ジャパン 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-30-11 4・5F TEL 03-3469-0135

【書店様向けホームページ】 <http://www.bab.co.jp/shop.html>

FAXでの注文はこちらへ 0120-190-162（書店様FAX用注文専用フリーダイヤル）

E-mailでの注文はこちらへ shoten@bab.co.jp（書店様注文専用メールアドレス）

☆重版、新刊、パブ etc. 弊社の出版情報をご希望の方も上記アドレスへご連絡ください（空メールでOK!）

新刊申込書	書籍名	あの子にまたきっと会える (仮) 「ペットロス」の悲しみが感謝と愛と希望に変わる3つの約束		注文締切 2月7日
	注文数	■著者：前田理子 覚大（共著） ■判型：四六判（並製） ■予定頁数：208頁 ■予価：本体1,500円＋税		
	冊	ISBN978-4-8142-0699-5 C2077 ¥1500E		
	発行	株式会社 BAB ジャパン 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚1-30-11 4・5F TEL:03-3469-0135 FAX:03-3469-0162		
担当者名:				